



学校だより

かけ橋

パート 2

横須賀市立汐入小学校 校長室

2012. 5. 16

No. 3

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

季節感を大切に

「汐入小学校は、こいのぼりが飾ってあっていいですね。」

先日、ある地域の方からこんなお言葉をいただきました。そういえば、世の中全体が忙しいせいか、こいのぼりを飾っているご家庭も少なくなったように感じます。子どもたちの周りに自然が少なくなり、季節感を肌で感じる事が少なくなって来ているのではないのでしょうか。

大人が、かなり意図的に自然と触れ合う機会を作らないといけないのではないかと感じています。子ども時代の豊かな体験が、大人になってからの力になると考えています。

先日、ある担任が、
「校長先生、見てください。」

と、お手紙と一緒に、右のものを持ってきました。お手紙には、以下のように書かれていました。



おはようございます。孫がお世話になりましてありがとうございます。
先日、山形の姉より山菜の「ぜんまい」が届きました。都会のお子様には、なかなか目に入らないと思いますので、教材の一つにお使いいただけましたらと思い、孫に持たせました。おさしつかえなければ、皆様でご覧になってくださいませ。
雪国では、これをゆでて、干して、食材として、冬の食卓にのせました。
(今でも)

担任の先生に宛てたある子のおばあちゃんからのお手紙でした。感動した担任が、わざわざ私に見せに来てくれたのです。

学校の子どものことを思うおばあちゃんの心に、とても感激しました。「これだけ気にかけてもらえる子どもたちは、幸せだな。」と思いました。

また、そのお手紙は、新聞広告の裏に書かれていました。私も子どもの頃、紙が貴重品だったので、新聞広告の裏を使っていたことを思い出しました。

「物は、大切に最後まで使い切る」日本人として大切にしてきたことを、おばあちゃんに思い出させていただきました。



図書室前では、図書ボランティアの皆さんによる掲示物が目を引きます。これからの季節にぴったりです。

掲示物のかわいらしさだけでなく、よく見ると、様々な雨の種類が書かれています。大人でも初めて聞くような雨の種類もあります。

そんな知的な提示物に気づく汐入の子であって欲しいと願っています。

ALT の活躍

本年度から、ALT は新しい人になりました。名前は、ジェイ・パークと言います。20歳代の男性です。とても元気で明るく、子どもたちとよく関わってくれます。基本的に、火曜日の勤務ですが、授業だけでなく、休み時間には、子どもたちと一緒にサッカーをしたりして、触れ合っています。



外国語活動のねらいは、「コミュニケーションへの興味関心を持つ」、「外国語に慣れ親しむ」、「言語や文化に対して気づく」の3つです。中学校の英語とは、だいぶ違います。

毎回、教室から、ジェイ先生の元気なかけ声と子どもたちの歓声が聞こえてきます。子どもたちは、ジェイ先生との英語活動をととても楽しみにしています。

スローガンとマスコット

前回の学校だよりでお伝えした140周年のスローガンが決まりました。51個の中から、子どもたちの投票で、8個に絞り2回目の投票を行いました。その結果を踏まえて、計画委員が、3個の候補作品を提示して、それを原案として、5月11日の代表委員会で決定しました。

とても手間がかかり、代表委員の子どもたちも何度も集まり、大変なのですが、民主主義の基本である話し合い活動を身につけるためには、高学年にとっては、大切な活動です。そんな手順を経て、以下のように決まりました。

このスローガンに基づき、今年度の様々な教育活動に、子どもたちとともに、教職員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。

今も昔もこれからも かがやき続ける汐入小

140周年おめでとう

マスコットは、各クラスから2、3点の作品を出し合い、4月24日（火）の代表委員会で話し合っ決めてました。

「汐入140君（ひやくよんじゅっくん）」という名前もついています。

5月11日の航空写真の撮影では、係の人が、グラウンドに大きく描いてくれました。

